

シンガポールでの 食品ビジネスの展開

2025

2.27 (Thu.)

14:00-15:30

参加費用 無 料 定 員 80名 開催形式 Zoomウェビナー

主 催 ひょうご・神戸国際ビジネススクエア
(ジェット口神戸・ひょうご海外ビジネスセンター・神戸市海外ビジネスセンター)

シンガポールは、安定したビジネス環境と貿易インフラを整えており、多くの企業が進出を目指す魅力的な市場です。一方、競争が激しい市場であり、成功のためには、正確な市場把握などが必要になります。今回のセミナーでは、シンガポールで食品ビジネスを展開している県内企業から、取組事例を紹介していただきます。

講演 1

シンガポールの現地事情、食品ビジネスに関する最近の動向



シンガポールの飲食・小売市場は、物価高や競争激化により厳しい状況が続いていますが、海外企業の進出は依然増加しています。本講演では、市場の最新動向を分析し、兵庫県中小企業が現地で販路を開拓するための具体的な戦略や成功事例をご紹介します。海外展開を目指す方に役立つ実践的な内容です。

関 泰二 ひょうご国際ビジネスサポートデスク シンガポール

1971年生まれ。シンガポール在住。2008年からシンガポール政府省庁 IE Singapore で Senior Market Officer および、在京シンガポール共和国大使館商務部で商務官を兼務し、多くのシンガポール企業の日本への投資を支援。2011年にシンガポールで起業。レンタルオフィス事業や飲食事業をシンガポールから東南アジアに展開。2016年9月から販路拡大のための情報プラットフォーム「ビズラボ」サービスをアセアン6カ国で開始し現在約350社の日系企業が利用、2020年2月からレストラン&バー“At Twenty”をオーナーとして経営する。JETRO 中小企業海外展開支援プラットフォームコーディネーター兼任。

講演 2

「アンリ・シャルパンティエ」の海外展開について



当社が、アンリ・シャルパンティエの海外1号店をシンガポールにオープンして10年が経過しました。オープン当初は、色々な苦労がありましたが、事業もようやく軌道に乗り、これからアジア各国での出店を加速させる計画です。当社がどのようなビジョンをもって事業展開を行っているか、また、シンガポール市場開拓では、どのような苦労や新たな発見があったかをお話できればと思っています。

堀田 暁 株式会社シュゼット・ホールディングス 海外事業本部 特命担当

1980年に三洋電機株式会社に入社。カナダ・米国などでの海外駐在を経て、同社執行役員海外営業本部副本部長に就任。2011年より16年まで、江崎グリコにおいて海外事業推進部長を勤めたあと2017年に(株)シュゼット・ホールディングに入社。海外事業開発部長・外販営業部長を歴任したのち現在に至る。

講演 3

シンガポール・東南アジア諸国への和牛肉の輸出について



シンガポールはじめ ASEAN 諸国における和牛肉の需要や嗜好の特徴、流通などの現状について説明するとともに、当社の輸出戦略についてお話しします。また、ASEANの和牛市場が、コロナ禍の前後でどのような変化があったかについてもお話しします。さらに、輸出拡大を目指し食品安全に努める日本国内のと畜場事情などについても解説します。

佐藤 理香 エスフーズ株式会社 海外事業部 主任

2017年にエスフーズ株式会社に入社後、海外事業部で主に和牛肉の輸出を担当。現在は、国内商社等と連携しながら、全世界の顧客をフォローアップし、和牛輸出の拡大を図っている。



申込方法

ホームページよりお申込み下さい 締切：2/24 (月)
【URL】 https://www.hyogo-kaigai.jp/seminar_20250227_sgp
お申込みいただいた方に、開催前日までにメールで URL をご案内します



お問い合わせ

ひょうご海外ビジネスセンター
TEL 078-271-8402 HP <https://www.hyogo-kaigai.jp>

ご記入いただいた情報は、当セミナー運営・管理のために利用するとともに、ひょうご・神戸国際ビジネススクエア(ひょうご海外ビジネスセンター、神戸市海外ビジネスセンター、ジェット口神戸)及び講師で共有し、適切に取り扱います。セミナーに関する連絡及び必要な事務手続き、御意見や御感想の回答のお願い、メールマガジンでの情報提供等に利用させていただきます。